

定 時 総 会 議 事 録

令和5年日本競技ダンスプロフェッショナル選手会定時総会

◎ 日時 2023年 1月29日(日) 12:00～14:00

◎ 場所 ZOOMにてオンライン開催

【令和4年度理事】出席 : 38名 / 欠席 : 8名 / 委任 : 10名 / 計 : 56名(内兼任3名)

【会員】出席 : 19名 / 委任 : 80名

【令和4年度理事】

会長 樋口
副会長 石川、木下、朝増、加藤、水出
監査 正藤、石原
全国事務 藤原、細目
総務 岩田、菊池、三上(芳)、武本、橋口、後藤
財務 羽村、毛塚、森
渉外 三上(和)、木村、坪井、林、横、恩田
競技 中川、櫻井
技術 小野、歩浜、ショウスイ、横山
広報 田中、川口、渡辺、遠藤、有原、加島、フラビオ
配券 鈴木、八重樫、池本、保坂
事業 白井、菅野、高田、片山
統括 西原、山本
ブロック長 宮藤、手塚、恩田、藤井、中川、三上(芳)
庶務 飯塚、水口、山口、大坂、笹生

【出席会員】※順不同

中原、松浦、雨宮、横山(晴)、加藤(裕)、大吉、柴田、酒井、大山、青田(昂)、青田(果)、池本(真)、まりね、中川(千)
成澤、藤井(俊)、谷本、毛塚(美)、加崎

議長 : 朝増拓哉

書記 : 加島久乃 / 議事録署名人 : 石川浩之

……樋口会長より会員への報告……

2022年4月、JPCL会員の大竹道雄先生が、ガン闘病の末ご逝去されました。

パートナーを務めておられた高田美穂子先生より一言をいただき、会員全員起立にて黙とうを捧げた。

ご冥福を心よりお祈り申し上げます。

①令和4年度事業報告／⑤令和5年度事業計画

全国事務局

【事業報告】

部長 藤原

副部長 細目 以上2名で活動

- ・全国（北海道、東北、東部、中部、西部、九州）6事務所へのメール、郵送での連絡業務
- ・JPCLの印鑑の管理
- ・WDCライセンスカードの申込み、登録、郵送及び精算業務
- ・部の会計業務

【事業計画】

- ・昨年同様に行う
- ・ライセンスカードの発送が近日中に行われる予定

総務部

【事業報告】

部長 岩田
副部長 菊池
部員 三上（芳）、武本、橋口、後藤 以上6名で活動

- ・各種登録業務（JPCL及びJCFの新規登録／継続登録）
- ・JPCL会員証の発行及びデザインの変更
- ・Googleフォームによる登録の開始
- ・各種変更届（パートナー変更・住所変更など）の受付
- ・各種届出（海外渡航・欠場・引退・退会）の受付
- ・JPCLカップのレンタルドレス貸出の受付（管理：ユーロダンスファッションに委託）
- ・理事会の出欠席管理
- ・定時総会の準備（ZOOMでの総会）
出欠席確認ハガキの送付、オンライン選挙の準備、選挙管理委員選出
来年度の理事と新ブロック長の選出のお願い
- ・会員名簿データ管理
- ・会則の変更
- ・部の会計

【事業計画】

- ・上記事業報告の業務を引き続き行う
- ・エンブレムの管理が終了し破棄される事になった
- ・JCFがペーパーでの登録業務中によりオンライン化が進まないところがあるので要相談
- ・総会の出欠席もオンライン化できる様に検討する

財務部

【事業報告】

部長 羽村
副部長 毛塚
部員 森、水口、（補佐 水出） 以上5名で活動

- ・ブロック活動費、各部活動費の支給、理事交通費の支払い
- ・広報関係費の出入金管理
- ・JPCLカップの会計
- ・JCFカップの補助金を支給

- ・競技会支援金、ドレス管理費、HP利用料、弁護士顧問料、オンラインレッスン代の支払い
- ・事務所関係費支払い
- ・出産祝、結婚祝の手続き
- ・不正防止、ネット犯罪被害防止の為に資産分散管理
- ・手数料削減の為に「auじぶん銀行」の口座を作成
- ・部の会計

【事業計画】

- ・昨年同様の業務を行う
- ・昨年より引き続きオンライン銀行を活用し、節約を目指して振込手数料無料化に取り組む
- ・部員内での銀行口座を「auじぶん銀行」に統一化(送金業務のスリム化)
- ・ペーパーレス化の推進
- ・年度末の監査業務をスムーズにする為にグループLINE等を効率的に使用

渉外部(海外／国内)

【事業報告】

部長 三上(和)
副部長 木村
部員 槇、坪井、林、恩田 以上6名で活動

- ・競技会へのエントリー取りまとめ
- ・海外競技会へのエントリー取りまとめ
(現在はコロナ禍の影響により中止中)
- ・国内の他団体競技会や統一戦の取りまとめ
- ・部の会計

【事業計画】

- ・来年度も変わらず国内競技会、世界の情勢も確認しながら海外競技会のエントリー業務を行っていく予定

競技部

【事業報告】

部長 中川
副部長 櫻井 以上2名で活動

- ・JPCL新規登録の問合せ対応と案内
- ・新規登録関連でJCF事務局との連携
- ・他団体競技会出場届の受付
- ・JPCLカップにおけるプロアマミックスの準備と採点管理、プロフェッショナル競技会の受付と採点回収
- ・競技情報の入力
- ・競技会についてのアンケート実施
- ・部の会計

【事業計画】

- ・昨年同様行う
- ・移籍選手の増加によりJCF事務局との連携を密にする

技術部

【事業報告】

部長 小野
副部長 歩浜
部員 横山、(ショウスイ) 以上4名で活動

- ・練習会、オンライン講習会の開催
- ・練習会、オンライン講習会の申込み受付
- ・部の会計

【事業計画】

- ・今年度もオンライン及び可能であればオフラインでも講習会や練習会を企画実行していく予定(オンライン講習会の参加人数増加を目指す)
- ・JPCLの選手にメリットがある様な講師を選んでいきたい(講師の希望ある場合は連絡を)

広報部

【事業報告】

部長 田中
副部長 川口
部員 渡辺、遠藤、加島、フラビオ、有原 以上7名で活動

- ・会報誌作成、配信業務
- ・紳士録／広告代集金
- ・現役、OB、練習会、オンライン講習会記事掲載
- ・ビッグコンペプログラムのJPCL広告の作成
- ・JPCLホームページのシステム管理と運用
 - 2022年度役員、選手会員更新、会員ページ、ブロック連絡、会報誌の更新
 - 3大大会ポスター&シラバス、JPCLカップポスターなどを掲載
- ・理事会書記、議事録作成
- ・部の会計

【事業計画】

- ・昨年と同様に行う

配券部

【事業報告】

部長 鈴木

副部長 八重樫

部員 池本、保坂 以上4名で活動

- ・ユニバーサル、JPCLカップ、ギャラクシーの配券と精算業務、JPCL特別優待券の受付
- ・NDCJ競技会、JCFカップなどJCFより要請のあった競技会の販売協力や配券
- ・部の会計

【事業計画】

- ・昨年度同様、ユニバーサル、JPCLカップ、ギャラクシーの配券業務、JPCL特別優待券の受付業務、JCFより依頼があればその他競技会の配券・販売協力等を行う
- ・ファイナル、セミファイナルの選手にチケットを送付
(その他配券済及び配券されていない選手もチケット販売への協力を)
(昨年優待券が完売した試合がなかったので引き続き集客協力をお願いしたい)

事業部

【事業報告】

部長 白井

副部長 菅野

部員 高田、片山 以上4名で活動

- ・JPCLブログ、インスタグラム、ツイッター、フェイスブックなどSNSの更新
- ・JPCLカップのダンスビューへの写真撮影および掲出依頼
- ・JCFアワード連絡業務
- ・インスタグラム＆フェイスブック(写真／動画)ツイッターへのリンク
- ・部の会計

【事業計画】

- ・昨年と同様に行う

ブロック統括部

【事業報告】

部長 山本 (※前部長 西原)

- ◎東関東第一 ブロック長 宮藤
- ◎西関東第一 ブロック長 手塚
- ◎西関東第二 ブロック長 恩田
- ◎南関東 ブロック長 藤井(洋)
- ◎北関東第一 ブロック長 中川
- ◎北関東第二 ブロック長 三上(芳) 以上7名で活動

- ・ブロック連絡
- ・デジタル会報誌の送付
- ・各ブロックでのブロック会議の開催
- ・特別ブロックでのFAXでの連絡対応

- ・各ブロックのLINEに入って管理
- ・各ブロックの会計管理
- ・その他都度の柔軟な対応
- ・部の会計

【事業計画】

- ・上記同様の業務を引続き行い、その時々での柔軟な対応を行う
- ・JCF事務局と新規登録情報の連携をしっかりと行う

監査部

【事業報告】

部長 正藤

副部長 石原 以上2名で活動

- ・JPCL本会計の監査
- ・JPCLカップの会計監査
- ・各部、各ブロックの会計監査
- ・各部業務監査
- ・議事録の校正
- ・マニュアルの監査

【事業計画】

- ・昨年度同様に業務を行う

庶務部

【事業報告】

部長 飯塚

部員 山口、水口、(大坂、笹生) 以上5名で活動

- ・JPCLカップや他事業部の補助

【事業計画】

- ・昨年同様に業務を行う

執行部

【事業報告】

会長 樋口

副会長 石川、木下、朝増、加藤、水出 以上6名で活動

- ・執行部通常業務
 - 1) 理事会の招集

- 2) 執行部会の開催
- 3) 総会の招集(会長)
- 4) JCF理事会へのオブザーバー参加
- 5) ABDCへの参加(運営委員会及び執行部へ出向)
- 6) NDCJ管理委員会と競技委員会へのオブザーバー参加(会長)

※JPCLの業務が滞りなく進むように各部長と協力して進めてきた。また改善案を執行部会や理事会で話し合い、決議されたことを進めてきた

- ・会議や会報誌のオンライン化での運営費削減分と貯まっている運営費の有効活用を検討
- ・JPCLカップ参加者への報酬支払
- ・必要な部署へのPCやソフト購入の検討
- ・神奈川で開催されたJCFカップへカップル1万円の支給
- ・JCF競技会への無料優待券として支援協力
- ・会員の技術向上、モチベーションアップとJPCLの広報活動、新規顧客獲得
- ・練習会イベント化の提案があり理事会にて検討し昨年11月に開催
- ・ドーマン会長の世界選手会へウクライナのダンサーへ10万円の支援金送金
(ウクライナダンサーより適正に使用されたとの連絡あり)
- ・ブロック会議成立のためのグループLINEの推進
- ・各団体(上部組織を含む)との関係構築
※上部団体(JCF、JBDF、JDC、JDA)の友好関係による選手の他団体競技会、エントリーの権利獲得を目指した
- ・ギャラクシー、統一全日本へJPCLからJCFへ協力金として補填金の支払いをした
- ・執行部よりJCFへ以下の内容の要望書を提出した(12月14日)
 - ◎JDCの選手のNDCJ管理下の試合に出場させて欲しい
 - ◎3団体参加により統一全日本のブランド力を回復し集客を増やして欲しい
 - ↳ 組織登録の関係で困難であるとの回答
 - ◎統一全日本の審査員比率等について
 - ↳ チケット販売及び選手の競技力向上が条件となるとの回答
 - ◎競技会をより魅力的なものとし、JPCLからの資金提供への納得感が欲しい
 - ↳ オンライン配信や金額の低いチケットの販売等の努力はしているとの回答
 - ◎NDCJ関連競技会の広報活動を活発にして欲しい
 - ↳ 今後は積極的に活動するとの回答
- ・ユニバーサル、ギャラクシーのチケット販売力低下によるノルマ化の提案
 - ※JCFカップのファイナリス ディナー席 : 4枚
 - セミファイナリスト ディナー席 : 2枚
- ・競技会についてのアンケートを実施

《JPCLにおける目下の問題点》

- ◆会員の高齢化による引退と新規会員の減少
- ◆JDCのNDCJ脱退による競技環境の悪化
- ◆顧客の減少傾向
- ◆JPCL運営費をいかにして有効活用するか

【事業計画】

- ・執行部通常業務
- ・オンライン化での運営費削減分と貯まっている運営費の有効活用を検討
- ・JPCLカップ参加者への報酬支払
- ・会員の技術向上、モチベーションアップとJPCLの広報活動、新規顧客獲得
 - ◎オンライン講習会の継続
 - ◎JCF通常競技会へ無料優待券(競技会支援金)の継続
 - ◎選手会が盛り上がる企画の検討
- ・会員からの意見の吸い上げ
- ・各団体(上部組織を含む)との関係構築
 - ※上部団体(JCF、JBDF、JDC、JDA)の友好関係による選手の他団体競技会、エントリーの権利獲得を目指す
- ・ユニバーサル、ギャラクシーのチケットノルマ化実施
- ・《JPCLにおける目下の問題点》解決に向けての検討



令和4年度各部報告及び令和5年度の各部事業計画に対しオンライン挙手機能により承認

②令和4年度ABDC活動報告(樋口)

執行部 JCF 樋口(会長)、JCDC 森脇、EJBDF 小林
JCFから 石川、木下、水出、朝増、加藤、正藤、毛塚、ショウスイ、加島、他ファイナリストが参加

- ・NDCJとJDCの関係改善
- ・3団体での交流と連携に努めた
- ・統一全日本とバルカーカップと2つの競技会の日程上、今年度のDANフェスは見送った



ABDC活動報告に対しオンライン挙手機能により承認

③令和4年度JPCLカップ報告(実行委員長/加藤)

昨年4月に無事JPCLカップが終了した
本年度JPCLカップは25周年記念となるので更なるご協力を

令和5年度JPCLカップ(実行委員長/池本)

- ・現在実行委員にて作業進行中
- ・サプライヤー等の送付済
- ・OBOGの参加依頼をプロショーに数組ご協力いただく予定
- ・司会は例年通り松阪隆子さんに依頼
- ・副実行委員長は田中航介先生
- ・プロショー音楽編集等は歩浜敏夫先生

・アマデモ等出演募集中なのでご協力を

フォーメーションの全体練習(四谷スポーツセンター)

3/20(月) 9:00~12:00

3/28(火) 9:00~12:00

④令和4年度決算報告(財務部長/羽村)

オンライン画面共有にて報告書を表示し、歳入歳出の詳細を読み上げて報告

↓

オンライン挙手機能により決算報告は承認された

※⑤は1ページ目へ

⑥令和5年度予算(財務部長/羽村)

◎2022年12月に行われた予算会議にて承認済みの内容となる

オンライン画面共有にて予算案を表示し、歳入歳出の詳細を読み上げて報告

(会費 ¥8,000→¥7,000に変更となった事による収入の変化あり)

【質疑応答】

①昨年の技術研究費の使用額が大きかったが、昨年と同様の事業計画内容なのに予算額が減っているのは何故なのか

↳ 昨年度は補助等のイレギュラーな金額の多い支出が発生したが、今年度は例年通りの試算で予算を組んだ為 ⇒ 了解

②支払っている弁護士費用の件、どの位の利用がるのか

顧問弁護士料の相場にふさわしい額なのか、また連絡先や相談内容の情報公開希望

↳ (正藤先生、樋口会長より説明)

ABDCにて契約している弁護士(正田弁護士)

JCFと財団では相談履歴なしであったが、JDCは諸々の問題で使用した報告あり
相談可能内容は定時が難しい為、まず相談の連絡をして欲しいとの事

元々財団契約の弁護士だったが、ABDC発足に伴い3団体との契約となった

今後も常任してもらい3団体で均等割り支払いを継続するか、必要時のみ依頼する
形態の契約にするか検討中

ABDCの中では「自衛の手段」として弁護士がいるという事は有利という事で

今のところ解約をする方向には動いていない ⇒ 了解

↓

オンライン挙手機能により予算案は承認された

⑦その他

《昨今の世界情勢におけるダンス界の動向》

- ・少しずつコロナ禍前に戻りつつあり、海外の試合も有力選手が出場してきている
- ・まだワクチン関連や検査等で入出国手続きに不便さも残る
- ・トップより少し下の層が厚く、UK戦は日本人選手には中々厳しい戦いになった
- ・5月のブラックプール頃までにはコロナ関連の制限等も少し緩むかも知れない
- ・WDC、WDO問題まだ好転進展なし(ブラックプールにはマーカスは不参加)
- ・JDC問題はアジアオープンにも影響出てくる可能性あり

《ユニバーサルのチケット》

- ・配券分 SS 100 / SA 50 / A 50
具体的に販売の為のアイデアを各自検討して欲しい
- ・生徒やダンス愛好家への積極的な声掛けの実施
- ・教室オーナーとスタッフとで出来る販売努力に違いはあるので個別検討要
- ・JPCL周知の為の動きが現状選手会では困難だが可能になれば券売の原動力になる
- ・イベントが通常化されて来る事による配券数の増加も視野に入れて検討が必要

***** 以上をもって令和4年度役員の解散を樋口会長により宣言 *****

⑧令和5年度理事選挙

14:00～オンライン選挙

◎令和4年度総務部部長の岩田先生からオンライン選挙についての説明

選挙管理委員

宮藤 / 坪井 / 加崎

⑨令和5年度新ブロック長

- | | |
|--------|-------|
| ◎東関東 | 青田 昂 |
| ◎西関東第一 | 藤井 俊幸 |
| ◎西関東第二 | 恩田 時央 |
| ◎南関東 | 藤井 洋介 |
| ◎北関東第一 | 中川 真仁 |
| ◎北関東第二 | 三上 芳弘 |

⑩令和5年度新執行部

◎会長	石川 浩之
◎副会長	樋口 暢哉
	木下 聡明
	朝増 拓哉
	加藤 義人
	水出 光

◎監査	石原 正敏
	正藤 隆史

***** 石川新会長による所信表明 *****

⑪新入会員あいさつ

- ・青田 昂
- ・藤井 俊幸
- ・加藤 裕哉

⑧令和5年度理事選挙当選者(順不同)

- ・櫻井 朝之
- ・歩浜 敏夫
- ・木村 勇
- ・三上 和久
- ・鈴木 康友
- ・小野 大輔
- ・山本 千博
- ・岩田 亮二
- ・池本 規恒
- ・田中 航介
- ・八重樫 寛由

※当日当選者以外に選出された理事は後日執行部より連絡

***** 石川新会長による総会終了宣言 *****

★次回理事会は後日連絡。時間は22:30～ZOOMにて開催予定。

議事録署名

石川 浩之